

〔1月〕人口の動き

人口	4,304 人
世帯数	964 世帯
出生	5 人
死亡	3 人
転入	10 人
転出	12 人

(1月末住民登録人口より)

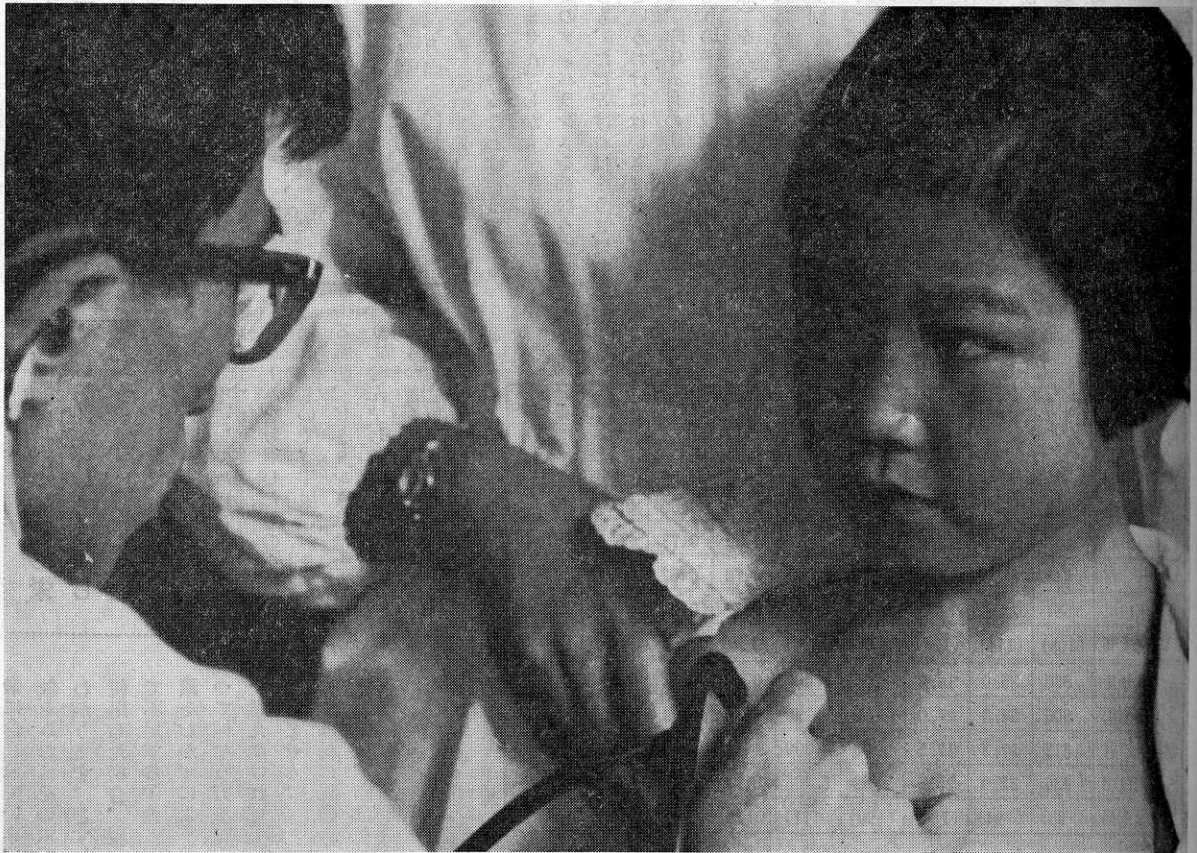
ひがし
しらかわ
広報

第110号

発行
東白川村 公民館
岐阜県加茂郡東白川村
TEL.(東白川)1番

印刷
中部印刷KK

昭和43年3月10日発行



県外児童養育院の児童を診る病気で、検査中

もうすぐ一年生

さあ、大きく息をすってごらん……。
さる、2月27日、ことし入学するよい子
たちの健康診断が各小学校で行なわれま
した。その時のスナップです。

給食問題 を考えよう!

安くておいしいこともだいじですが、学校給食では、こどもの発育にもっとも大切な栄養量に重点

栄養基準とその実態
はどうなっているの
でしょう

学校給食はなぜ必要かということは、古くて、またたえずくり返さなければならぬ新しい問題といえます。

ちなみに、この村の学校給食は昭和二十七年二月から神土小、五加小が完全給食となり、翌二十八年四月に越原小、二十九年九月に中学とあいっいで実施され現在にいたつていますが、その間の学校給食は、この村の健康教育の大きな柱として、こどもの体位向上に健康増進に大きな役割をはたしてきました。

しかし、毎年の物価の上昇にもなつて給食費がかさみ、また家庭の食事内容が派手になってきたことなどから、給食はまずい、高いなどの不満も聞くようになり、牛乳などの問題もからんで、いろいろ論議をよんでいます。

そこで、本号では、これら給食の実態をとらえ、その内容を分析し父兄間の正しい理解のもとに今後の望ましい方向をみいだすための資料としてまとめてみました。

がおかれていることは言うまでもありません。しかも 家庭食での栄養のアンバランスを補なう意味からも、ただ安ければいけません。そばというわけにはいきません。そこで、昨年五月の実態調査から一食当りの平均摂取栄養量(第一表参照)をみると、本村の場合、小学校はいずれも文部省の栄養基準を上回り、中学校もまあまあの線にいつていますが、給食費が安いといわれているK村(生牛乳使用)では、脂肪、ビタミンB₁B₂のほかに、いずれも基準に達していません。さらにこれをわかり易く比較できるグラフ(第二図参照)では円の外側へのびているのはよいが内側のものは基準以下ということ、これを補なうには、もつとお

第1表 給食1食当りの栄養摂取量とその比較

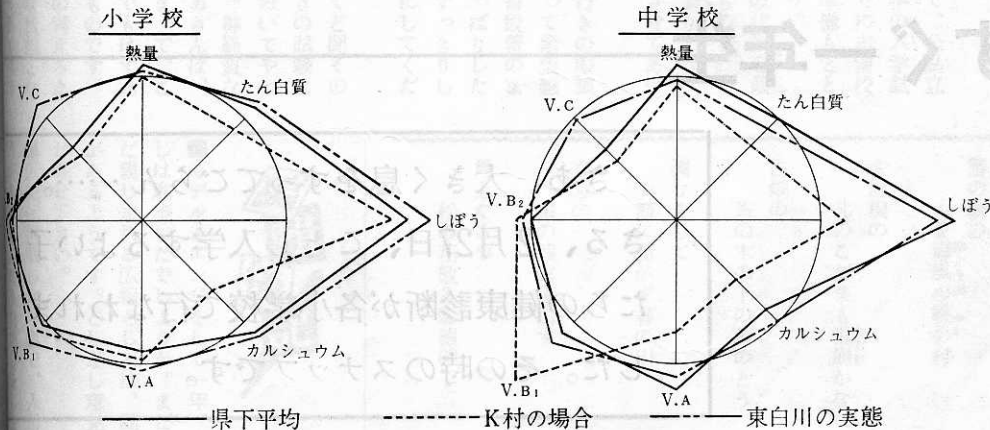
分	熱量 Cal	たん白 質 g	しぼう g	カルシ ウム g	ビ タ ミ ン				価 格 円
					A I・U	B ₁ mg	B ₂ mg	C mg	
基準量	650	25.0	11.0	350	875	0.60	0.60	35	
県平均	701	28.2	19.9	398	806	0.65	0.73	25	37.78
K村	643	21.8	17.8	247	830	0.70	0.62	21.8	34.96
東白川	681	28.1	21.9	412	945	0.77	0.60	37.5	38.56
全上%	(105)	(114)	(194)	(118)	(108)	(128)	(112)	(108)	
基準量	850	35.0	14.0	500	1,000	0.70	0.70	45	
県平均	906	34.3	27.0	452	1,195	0.80	0.71	29	45.72
K村	812	27.3	17.5	303	800	1.20	0.79	22.8	40.34
東白川	836	32.9	25.6	482	1,106	0.90	0.70	45	45.38
全上%	(98)	(94)	(183)	(99)	(111)	(128)	(111)	(100)	

脱脂粉乳と牛乳の栄養を比較してみましよう

脱脂粉乳はまずいという定評がありますが、脱脂粉乳は牛乳からクリームを分離したものを濃縮乾燥したもので、牛乳に含まれている脂肪、ビタミンAはほとんどありません。しかし、こどもの発育にもつとも必要なたんぱく質やカルシウム、ビタミンB₂などが多

量に含まれています。第三表の比較をみればその栄養差がはっきりわかります。とすれば当然牛乳を使用した場合、脱脂粉乳にくらべて不足する栄養素をおかずによつて補なう方法を考えなければなりません。(註本村の脱脂粉乳には、脂ばうの不足分を補なうためシヨール

第2表 グラフでみる児童生徒の栄養摂取状況



トニングー・四グラムとビタミンAとCを強化し、さらに砂糖を添加しています)

第3表 脱脂粉乳(26g)と生牛乳(180cc)の栄養比較

種別	栄養価 cal	熱量 g	たん白質 g	しばう g	カルシ ウム g	ビ タ ミ ン		
						A I・U	B ₁ mg	B ₂ mg
粉乳(A)	93.3	9.26	0.26	338.6	10.4	0.091	0.510	1.8
生乳(B)	109.7	5.39	6.14	186.0	186.0	0.056	0.279	0
比較 (A-B)	-16.4	+3.87	-5.88	+152.6	-175.6	+0.035	+0.231	+1.8

特集論議よ
子どものため



給食費(一食当り)を
比較してみました

よく、あそこの町村では給食費は月いくらといわれますが、調べてみると、これは週五日制のところもあれば、週六日制のところもあり、一様に月額では比較できません。要は、一食当りの経費と栄養価をみないと本当の高い安いはわからないわけです。(第四表参照)ところで、一食当りの経費は当然牛乳使用校の方が高くなるはずですが、しかし、おかげさまでをみると、逆に牛乳使用校の方が安くなっています。これは牛乳による栄養の不足分をおかずに求めるどころか、かえって牛乳使用によつて、かさむ給食費をおかずに代

第4表 給食費(1食当り)比較

	県平均	郡平均	加子母	神 湊	東白川
小学校(A)	37 ^円 .78	37 ^円 .07	34 ^円 .96	43 ^円 .00	38 ^円 .56
中学校(A)	45.72	43.13	43.13	50.00	45.38
全上割合($\frac{B}{A}$)	121%	117%	123%	121%	117%
備 考	生乳混合乳粉を含む	左	全 生牛乳使用	脱脂粉乳使用	脱脂粉乳使用

値上げの影響と今後の問題を考えてみましょう

脱脂粉乳を使用するか、牛乳を飲ませるかによつて、全体の摂取栄養量が変わるばかりか、給食費にも大きく影響します。

脱脂粉乳一食分は二円九十三銭で、私たち村の場合、いまの給食内容からみてもまずまずの状態といえます。しかし、こんごの物価上昇にともなうおかげさでの値上げ(約六パーセント)を見込むと、さらに一食当り五円程度の値上げが望まれます。

また、牛乳の場合是一本八円三十銭(脱脂粉乳より五円四十七銭

高い)それに牛乳による栄養不足分をおかずに補なおうとすれば、それに六〜七円高くなり、理想的には一食当り十二〜十三円の値上げが必要です。

以上学校給食の問題点となつていいる主なものをひろつてみました。が、とくに脱脂粉乳はまずい、ブタのエサ?とかの悪評や、はては放射能説まで加わつて、味覚のじゆぶん発達していない子どもたちへの軽べつや不信をかりたてている中であつて、私たちは、いまま一度学校給食の内容をよくたしかめ理解をたかめ、みんなでもよりよい給食にしたいものです。

(掲載の写真は、さる三月一日神戸小学校の給食の風景です)





茶苗の植付け

今からその準備を

三月下旬から四月上旬になると茶苗の植付け時期となります。

準備を始め茶苗の活着を促進しよう。
植付け予定の畑は、まず酸度の矯正を行なうため、苦土石灰を散布します。量は、酸度に応じて土壌調査成績や、施肥計画に基づいて使用して下さい。茶樹は酸度五から五・五くらいが最も成績がよく、夏の間はつにも耐えないといつたことがよくあります。今からそ

の準備を始め茶苗の活着を促進しよう。
植付け予定の畑は、まず酸度の矯正を行なうため、苦土石灰を散布します。量は、酸度に応じて土壌調査成績や、施肥計画に基づいて使用して下さい。茶樹は酸度五から五・五くらいが最も成績がよく、夏の間はつにも耐えないといつたことがよくあります。今からそ

くこれよりも強くても弱くても生育が悪くまた収量も上りません。畦の方向は傾斜地が多く、土壌の流亡も多いことから等高線畦が普通です。平坦な畑は、南北畦が良いのですが、道路、作業等も考慮して、省力、能率の上る畦の方向を決めるべきです。畦間と株間は早期成園化、収量増大に最も関係が深く、最近では密植法が良いとされ、十アール二千本以上を植付けるのが普通となつています。一条植えの場合は、畦間百五十センチ株間三十センチとして植溝は活

着の九十パーセントを支配するといつても過言ではありません。昨年のような干ばつにも、大きな溝を掘つて浅く植付けられた畑は一本も枯れず、浅溝で植付けられた畑は全滅に近いのが多くあります。植溝は、深さ三十五センチ以上、幅は、四十センチ以上、一条植えの幅は二・三十センチくらいを標準として掘ります。ただし、既製畑では作り土より下の盤層までツルを通して、根が深く入り易い状態で植付けます。

植溝が掘れたら、早めに鶏糞、

堆肥、燐燐を入れ、植付け時までのそのまゝの状態です。土壌の風化を行ないます。また、植溝に堆肥、わらを入れられる方は、溝の深さより、さらに量に応じて深くして下さい。ただし、植付け後は、モグラが入り易くなりますので侵入防止に注意する必要があります。次に、植付け後の敷わら、敷草の準備です。植付け後、つい忙しくて敷草がおろそかになりがちですが今から畦間に並べて準備しておく必要があります。

(白川普及所 成瀬)

鈴木忠男さんは、栃木県宇都宮市の方です。昨年、産繭四千九キログラムの上繭を生産され

いちやく日本一におどり出た養蚕農家です。しかも、この記録は従来レコードである三千キログラムの壁をはるかに上回る史上最高記録です。昭和三十七年養蚕の経験もなかつた鈴木さんが

従来落花生栽培をやめ実行力一すじで今日まですゝめてこられたのです。まず、昭和三十七年桑園を二百十アール造成、翌三十八年百アールと規模を上げ、養蚕の企

// 養蚕 日本一 //

鈴木さんのはなし

業化に着手、企業養蚕としてやりとげるべく決意を固めました。鈴木さんは桑の植付けをすまずと、すぐに先進地に飛び、桑の栽培、育蚕の技術修得に回り、あらゆる知識をつめこみ技術の導入に努められたのです。

そして、桑を植えてからたつた六年でこの大記録をうちたてられたのは、この努力と熱意のほかにありません。養蚕日本一を築かれた大きな要因は、外面的なことではなく、

内面的な問題で、つまり、企業養蚕 産業として成りたつたための固い信念が、実行力と結びついたものと思えます。いろいろな条件に打ち勝ちながら将来は一万キロの目標を建てられていることに、いまさらながら驚かされます。

村において、養蚕規模の拡大を柱として、桑園一ヘクタール、産繭千キロ、年収百万円以上の養蚕経営を目標にすゝんでいます。企業化精神と家庭の民主化で始めて企業化農家が生まれると確信します。

ことしはいよいよ苗代時期が迫つてきます。品種の統一は、いまさらいわなくても承知済みですが最近では豊作つゞきで消費天国になり、求めるものすべてが、良い品良い味が最優先となり、米においても、味や品質が良くなければ買手がつきません。

さいわい東白川村の米は、過去十年米生産者の努力により、品質の優秀な品種に統一されてきた結果、果非常に売れ行きも良く、また、消費者にも喜ばれていきます。しかし、品種も年々変つて過去優秀

奨励品種に統一 品質向上のことしの稲作

はそれ以上に優る品種の出現によつて更新しなければならぬ時期となつてきています。

品種の統一は、品質の向上ばかりではなく、生産者においても、作業能率の向上、防除、生産費の軽減に大きな役割を果します。昭和四十二年東白川村出荷米、品種別等級能率を調査した結果を見てわかるとおり奨励品種が優秀米となつていきます。ことしもよく研究され、奨励品種に統一し東白川米の名を高めるようにして下さい。

(白川普及所 成瀬)

特集
グラフで見る農業

No. 10

農地造成

～増える茶園と桑園～

私たちの村の一農家あたり平均耕地面積は六十五、四アールです。これでは何を作っても農業収入だけで生活することは無理なほなしです。農業だけで何とか自立しようと考えた場合、どうしても必要になるのが「経営規模の拡大」ということです。経営規模ということは単に耕地面積だけのことでありませぬ。たとえば和牛飼育農家では飼育している和牛の頭数が経営規模になります。しかし何といても耕地面積がせまくては農業生産基盤の絶対的条件に欠けるといえます。

私たちの村では昭和三十五年に新農村事業を実施して以来、経営規模拡大のために山林原野を切り拓いて農地造成を進めて来ました。その手始めとして五ヘクタールの茶園を共同で造成しましたがこれは岐阜県で最初の集団的茶園造

成であり農地造成としても当時は数少ない事例でした。そして引き続き三十八年まで茶園、桑園が造成されましたが、三十五年の造成事業を除いてはすべて融資だけでの事業が実施された事は非常に注目すべきことであり、四十一年度からの農業構造改善事業の実施につながる大きな原動力となりました。

別表に示したごとく農地造成の方法は共同によるものと、個人施工のものがありますが特に四十二年度は共同造成（構造改善事業で

実施）の面積に匹敵するほどの個人造成が行なわれたことは、村の補助金交付規則の施行によることもありますが、それよりも経営規模拡大に対する農家の意欲の高まりを示したものと思われまます。

ブルドーザーで開くことを：
：という、とかくあの人は資力があるから、あの人は山があるから……と考えがちですが、農地造成事業はそんな単純な考えでは実行に移せません。会社为例えれば増資をし、借入をして工場を拡大し生産能力を増加すると同じこと

年度別農地造成状況 (単位ha)

	35年	36	37	38	39	40	41	42	計
(桑園)									
共同造成	0.60	3.30	3.00					5.70	12.60
個人造成			0.51	1.50			0.47	4.27	6.75
合計	0.60	3.30	3.51	1.50			0.47	9.97	19.35
(茶園)									
共同造成	5.00	0.60	2.60	1.20			7.90	5.10	22.40
個人造成			0.26	0.50			0.86	4.47	6.09
合計	5.00	0.60	2.86	1.70			8.76	9.57	28.49
(水田)							0.75	0.25	1.00
個人造成							0.75	0.25	1.00
合計							9.98	19.79	48.84

を農業経営のうえで行なおうとするわけです。しかも他の企業と違って投下した資本から利潤が生み出されて来るのに年月がかかります。そればかりではなく茶園や桑園などは生産のあがるまで三年から七年間くらい引き続いて投資をしなければなりません。農地造成に着手する人たちは、それだけの覚悟をしてめんみつな経営計画を樹てたうえで生産があがるまで五年から十年の歳月を必要とする長期計画の第一歩をふみ出すわけです。他の企業経営者からみれば、効率の悪いまどろつこい事業かも知れませんが、土に生きる農民としてこれ以上尊い仕事はないといえます。

この努力の積重ね以外に農業の自立化は無く、あくまで自力本願の姿勢のなかに明日の希望が生れ

るのです。

農業と他産業の所得格差が問題にされますが、一部の大資本企業を除いては他産業といえども表面的に見るほどはなやかではありません。少し景気が悪くなるとどの企業も火の車となり倒産があい次ぎます。経営者は少しも気をゆるめることなく自己の企業を防衛し発展させるために血みどろの努力を続けているのです。この努力にかられば農業者の経営努力はまだまだ甘いといわざるを得ません。

現在私たちの村で農地造成が増加しているという現象は、農業者が自己の農業を見つめ経営者としての意識にめざめたとき、まずはじめに何をしなければならぬかと考えた結果であり、本當の意味での新しい農業の芽生えであると



公共職業安定所を通じて

安心して「出かせぎ」を

最近、出かせぎ労働者が増加する傾向にあり、全国の出かせぎ労働者は六十万人以上といわれています。村でも、農閑期を利用して出かせぎに出られる人が増えてきました。就労条件等が違つていたり、保障の問題等で困まられるケースも多く起きています。そこで出かせぎをされる人は「公共職業安定所」を通じて、就労先を決められるようおすゝめします。農作業が忙しかつたり、その他の都合で安定所まで行けないときは、役場でも求職の取りつきをします。昨年働いた事業所へ、ことしも働きに行くような場合でも、安定所を通じて就労条件等を確認して行けば安心です。

また、募集人から出かせぎの勧誘を受けたときは「募集従事者証」の提示を受け、就労条件等よく聞いてから決めるようにして下さい。現在、労働者の募集は、労働大臣または都道府県知事の許可が必要となつていいますので、許可書と募集従事者証を持つていない募集人の勧誘には応じない方が賢明です。許可を受けない悪質な募集人の勧誘にのりますと、最初に取り決めた労働条件と違つていたり、賃金の未払いなど困られることがあります。安定所を通じてあれば、このようなトラブルはきわめてまれですし、起きたとしても安定所があなたに変わつて解決してくれますから安心して就労できます。安定所を通じて出かせぎに出られる方は、まず役場へお気軽におたずね下さい。事務は役場の住民係で行なつています。

障害(福祉)年金 れず請忘求を

国民年金の障害年金、障害福祉年金は、請求できるようになつてから五年間請求しないでおくと、時効になり年金をうける権利がなくなつてしまいます。

国民年金制度ができた当時は、障害の程度に多くの制限があり、目や耳の悪い人、あるいは手足が不自由な人など、からだの外部に障害のある人だけが障害(福祉)

た。その後、法律の改正によつて年金受給資格の範囲が広められ今では、精神病、結核、精神薄弱などのほか、内臓の病気が全般が含まれ、すべての障害が年金支給の対象になりました。しかし、こうした改正の内容が住民のみならずにじゆうぶん理解されていないのか、これまで内臓の病気による障害のために年金を請求された方は非常に少ないようです。

心臓、肝臓、腎臓の病気、あるいは血液の病気などで、初めてお医者さんにみてもらわれてから三年以上治療して、自分の身の

新入学児童

心の準備と

身のまわり

四月の入学期をひかえ新入学児を持つおかあさんたちは、何かと気ぜわしいことでしょう。準備として大事なものはまず「心がまえ」です。これまで、おかあさんや、おねえさんの手をわずらわせていた衣服類の着脱もできるだけひとりでできるように習慣づけましょう。

まず服装………。入学早々身体検査などがあつて、ひとりで着物をぬいだり着たりする機会が多いはず。服装はあまり複雑なものを選ばず、デザインのものより、簡単なものをえらんであげましょう。

もちもの………。かばん、ふでばこなども、あまり精巧なものばかりは扱いが複雑になりがちです。中ものを出し入れするのに手間のかからない品をえらんであげましょう。また、あまりまわりのこととかかはなれたせいたく品はさけないものです。

なまえをつける………。持ちものは大小にかゝらず名前をつけてあげましょう。衣類も同じです。

火災は自分たちの手で防ぎましょう。

春先は、一年中で最も火災の発生しやすい条件となつていす。「火災は自分たちの手で防ごう」を合言葉として、一人一人がじゆうぶん火気の取り扱いに注意して下さい。

- (特に注意すること)
- 一、プロパンガスの使用後は、必ず元栓をしめるよう習慣づけて下さい。
- 二、寝る前にもう一度火の元の点検をして下さい。
- 三、寝たばこはぜつたいやめましょう。
- 四、老人、子どもや病人を一人にして外出しないようにして下さい。
- 五、もし不幸にして火災が発生したり、また、発見したらすぐ消防団本部(役場)へ連絡下さい。

■文部省認定の社会通信教育をはじめませんか。

働きながら実社会ですぐ役立つ教養、技術が身につけられ、いつでも、どこでも、だれでも学べる文部省認定の社会通信教育の受講生を募集しています。

講座の内容も三十ほどあり、県内に受講生の多い講座をあげてみると、簿記、孔板、計算尺、青、無線、電気工学、書道、ベ



◇けいさつだより◇
なくそう

こどもの交通事故

将来をになうこどもを交通事故で失うことは、国家的に大きな損害です。それにもまして家族の悲しみは、ことばではいっつくせません。そのため今日では、こどもの交通事故が大きな社会問題となっているのです。ところが、こどもは、天真らん慢で交通の知識にもとほしく、それだけに交通事故の恐しさも知りません。ですから保護者の注意はもちろん、一般通

区分	幼児(人)	小学生(人)	中学生(人)
死亡	24	13	0
重傷	136	75	21
軽傷	772	475	174
計	932	563	195

行者や運転者のあたたかい思いやりでこどもを交通事故から守つてやらなければなりません。
昨年、岐阜県下で幼児や、小中学生が次のような被害にあつていました。

主な原因をみますと、「道路への飛び出し」「自動車の直前直後からの横断」「路上遊びやひとり歩き」などの順になっています。ことしも四月になると、また多くのこどもが小学校に入学します。こうした幼ないこどもたちはまだ道路の通行になれていないので、おとうさんやおかあさん方が毎日の生活の中で、交通の作法やルールを早く教えこむようにしましょう。これが実際に行なえるようにして、こどもが事故にあわないように心がけなければなりません。そのために「大人が正しい通行の手法となる」、「家族会議を開いて、正しい交通ルールを話し

合う」、道路を通行するときはこのまを常に安全な側におく」などに心がけて下さい。こどもが学校の行き帰りに交通事故にあうことも心配ですが、これまでの例からみて、こどもが学校から帰つてからの方がかえつて多く、特におかあさんたちの夕食の準備で忙がしい午後四時から午後六時までが目だつています。こどもが学校から帰つてからは、とくに家庭で気をつけて下さい。また、まだ注意力のそなわつていないこどもを交通事故から守るには家庭はもとより、一般の通行者や車を運転する方が、その気になつて協力いただくことが何よりです



ことしも 八十八名の 若者たちが 中学校を卒業し、進学

に就職にとそのほとんどが村を離れていきます。あたたかい家庭ややさしい親の愛情から離れてよちよち歩きながら社会の第一歩を踏みだすのです。まだ足腰も弱く、強い風当りに対する抵抗力も少なく、何回となく押し流されかけるでしょう。

その立場を考えると、社会

へ第一歩を踏み出した若者たちは、大きな希望を抱く反面、それは大きな不安としても小さな胸を痛めていることを忘れてはならないのです。そのけがれのない純真な若者たちの、そういつた希望を満たし、不安を敗り除くのがいまの社会の責任なのです。

よく新聞をにぎわしている非行青少年の問題は、いまや都会だけの問題ではないのです。夢や希望を抱いてスタートした若者たちが社会の大きな風波に押

し流され、夢や希望を、その日その日の快楽に置きかえていわずゆる無軌道な生活におぼれていく、そういつた現実はどうしても人ごとと考えられがちなのです。だけど、それが人ごとでなくなつたときは、もう遅すぎるのです。学校や、雇い主がめんどろを見てくれるからといつた安易な考えは禁物です。

鳥や、その他の動物の親子関係は、見ならうところがありません。心やからだが一前となりいつせいに巣だつてからも、

風の日や雨の日、そして夜は巢に戻ります。いつも親があたゝかい目で見まもりながら、やがて次第に遠くまで羽根や、足を伸ばし、巣からだんだんと離れていくのです。そういつたことも人間社会では大いに必要なのです。若者たちがそれぞれの社会に巣立つても、巣である東白川村を、我家をあたくかい「ふるさと」としてやりたいのです。そのためには、村や家庭の近況を絶えず知らせ、また若者たちの近況をよく知つておいて下さい。

よく知つておいて下さい。

けいじばん

育、無線、電気工学、書道、ペン習字、英語などがあります。受講の年限は内容によつて違いますが、六ヶ月から二年までで受講料もわずかです。受講希望者は、実施団体あてハガキで申しこまれると、くわしい案内書を送つてくれますが、役場内教育委員会に資料がありますのでご相談下さい。

かきかま飯をどうぞ

かきは、フライ、鍋物にして食べられていますが、かま飯風にたき込んで、なかなか乙な風味がします。

◎材料(五人前)

米……………四カツブ

塩……………小さじ一

しょう油……………大きじ二

酒……………大きじ二

味りん……………大きじ一

かき……………四〇〇グラム

ねぎ……………一〇〇グラム

紅生が……………五〇グラム

のり……………一枚

◎作り方

1 かきは塩水で洗い、水を切り、ねぎは斜めに切る。

2 水は調味料と合わせて二割増しにし、沸騰したらねぎとかきを入れる。

3 紅生がは、せん切り、のりはさつと焼いてもみ、ごはんにかける。

うれしい話あれこれ

心あたたまる善行を紹介……………

越原の安江栄一さんが山林を村へ寄贈されました。

このほど、越原大明神の安江栄一さん(八十歳)から、村有財産にして下さいと越原大明神横橋地内の山林一筆(約六・二ヘクタール、時価百余万円)が寄贈されました。これは、伸びゆく村づくり推進のために役立たせて欲しいと

持ち山の一部を無条件で寄贈されたものです。

村では、このご厚意をありがたくお受けし、ことしはちょうど明治百年でもあるので、それを記念して五月中旬に村中総出で植樹を行なうべく計画をたて、います。

現在、整地作業をすゝめていますが、将来安江さんの期待にそなう村づくりの役立つ立派な山林に行きたいものです。

仲良し三人組へ激励の便りが届きました。

広報二月号に「火の元まわりの仲良し三人組」の記事を掲載しま

したが、その後編集係へ村内の安江さんという方から次のような便りがありました。「広報の記事を読んで感心しました。これからもぜひこういつた行ないを育て、いつて下さい。わずかですが学用品の一部にでもあて、下さい」と現金をそえて届けられたもので、係ではさつそく神戸小学校の三人へその趣旨とお金を渡しました。ところが、感激した三人が「その人にお礼がしたいのですが住所がわかりません」と

りがとうございました。

神戸小学校六年生

森 圭子
熊崎 泰子
今井 順子

エレクトーンが贈られました

越原小学校へ育友会からエレクトーンが贈られました。さきに、「健康優良学校岐阜県一位」となつて表彰された、越原小学校へ、そのごほうびとして校下の育友会(会長村雲公平さん)から立派なエレクトーン(十五万円一部村費補助)一台が寄贈されました。

ました。

このエレクトーンは村でも始めてのもので、一台の機械からいろいろな音が出せるすばらしいもので、さる二月十九日、同小学校の学芸会の席上、学校へ引きわたされ披露されました。よい子たちも大喜びで、さつそく三人一組で演奏したり、会社から派遣されたお姉さんのオーケストラなみの模範演奏を胸おどらせて聞き入っていました。

学校では、このエレクトーンを音楽教育に役立たせるべく考えていますが、すばらしい贈物は、岐阜県一位の喜びと併せて、大きな喜びとなっています。

文芸

俳句



神戸卓川 (正樹)

集落の

障子明るし梅花の花

庭先の

紅梅ゆえに人も観る

雪解川

落ち合いながら片濁り

心やすう

舞鶴なまり若布売り

端座して

刀の手入れや心気練つ

入学や

やさしき母に手を引かれ



◆ 明るいニュースで広報紙がうめられることは、本当に楽しいことです。よい便りをお待ちしています。

◆ 村の広報が、県広報コンクールに入選しました。これからも皆さんとともに、よい広報を作

ライオン変じて猫となる

(ト) (ピ) (ツ) (ク) (ス)

例年にない大雪に見舞われたことしの冬は、こどもたちにとってはまさに天国、庭先のあちこちに雪だるまが見受けられる風景は、何か心あたたまる感じがします。この写真は、つい先だつて神戸小学校を訪れたとき、家庭に作つてあつたのがつけさくだつたので撮してきました。もとはさぞかし立派なライオン?だつたようですが、近ごろのあたゝかい日ざしをあびて、やさしい猫のようになっていました。

折りかえし次のような手紙を寄せてくれましたので掲載します

安江さん、どうもありがとうございます。

わたしたちは

いただいたお金

で、学用品を買

うことに決めま

した。この学用品を使つて中学校で、しっかりと勉強をします。